



講師 文芸評論家
多摩美術大学教授

安藤 礼二 氏

日本を彩る容かたち 日本文化の深淵に迫る

14:30~16:00
(14:15開場)

民俗学者である折口信夫の研究を軸に
日常に溢れる文化・風習の根源を辿ります。



サテライト申込みは裏面



- 第一回 7月11日(木) 神道と仏教 折口信夫の故郷に神と仏を訪ねる
- 第二回 7月18日(木) 言語と呪術 呪術を生み出す聖なる言葉
- 第三回 7月25日(木) 依代と祝祭 祝祭を可能にする依代に招かれた神
- 第四回 8月8日(木) 王と芸能民 靈魂の技術者である王と芸能民
- 第五回 8月22日(木) 翁と宿神 翁と鬼の仮面の裏に潜む宿神

〈全5回〉

【会場・定員】

❖ 本会場

つきみ野学習センター 201・202会議室/先着34人

❖ サテライト会場

大和市文化創造拠点シリウス6階

大和市生涯学習センター 606小会議室他/先着12人

【対象】大和市在住・在勤・在学の方

【参加費】2,000円(5回分)*学生証提示で1,000円

【申込】6月10日(月)10時~ 窓口・電話・HPから、QRからも申込可

*市外の方は、6月16日(日)10時より空きがある場合のみお申し込みいただけます。

*つきみ野学習センターは6月10日(月)臨時休館日のためWEB受付のみ可。

申込・問い合わせ

つきみ野学習センター 046 - 275 - 0088

*天候や交通機関の運行状況、その他不可効力により中止となる場合がございます。

*駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

主催：やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者) つきみ野学習センター

〒242-0002 大和市つきみ野5-3-5
アクセス 東急田園都市線
つきみ野駅徒歩5分



日本を
彩る容
かたち
日本文化の
深淵に迫る



撮影：小林リリ子

安藤礼二（あんどう・れいじ）

文芸評論家、多摩美術大学図書館情報センター長、同芸術学科教授。1967年東京生まれ。早稲田大学第一文学部考古学専修卒業。

出版社の編集者を経て、2002年、「神々の闘争——折口信夫論」が群像新人文学賞優秀作に選ばれ、批評家として表現活動を開始する。

主な著書として芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞した『神々の闘争 折口信夫論』（講談社、2004年）、大江健三郎賞および伊藤整文学賞を受賞した『光の曼陀羅 日本文学論』（講談社、2008年）、サントリー学芸賞および角川財団学芸賞を受賞した『折口信夫』（講談社、2014年）、さらには『大拙』（講談社、2018年）、『列島祝祭論』（作品社、2019年）、『縄文論』（作品社、2022年）など。また、監訳書として井筒俊彦『言語と呪術』（慶應義塾大学出版会、2018年）、最新刊として『井筒俊彦 起源の哲学』（慶應義塾大学出版会、2023年）がある。

【サテライト会場申込】

本講座はサテライト会場での受講が可能です。サテライト受講とは本会場の講座の様子を別の会場で中継で受講する受講形式です。

- ❀会場 大和市文化創造拠点シリウス6階
大和市生涯学習センター 606小会議室他
- ❀定員 先着12人
- ❀対象 大和市在住・在勤・在学の方
- ❀参加費 2,000円(5回分)学生証提示で1,000円
- ❀申込 電話(046-261-0491)

6月10日(月)10時～ 窓口・電話・QRからも申込可

*市外の方は、6月16日(日)10時より空きがある場合のみお申し込みいただけます。

